



いまもあしたも 誇れる藤沢であるために

元国務大臣秘書 地方議会への挑戦

市川新聞

第5号
発行所
市川かずひろの会
藤沢市川名181-18
B-1001
TEL/FAX (24) 4871

残り十ヶ月！

来年の統一地方選に向けて本格的に活動してから四ヶ月が経ちました。その間、皆様方からの紹介名簿をもとに個々のお宅にお伺いさせて頂いておりましたが、なかなか追いつかず、自分の非力さを感じております。私の為にいろいろな方へ

お声をかけていただいたり、多くの方が集まる場所に私が伺えるよう段取りしていただいたり、本当に感謝の気持ちで一杯です。

この八月は『市川かずひろの会』の立ち上げと、ポスターの掲出に全力で取り組んでまいりたいと考えております。皆様の暖かいご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。
市川 かずひろ

甘利明 自民党政調会長代理と

市川和広君は、私の秘書として八年余り献身的に私を支えてくれました。甘利明事務所初の公募採用秘書として、新しい視点を私の政治感覚に持ち込んでくれました。私の事務所ですんだ経験を地方自治に実践してくれる事を大いに期待します。

私も三十四歳の時に衆議院初挑戦しました。「正しいものが報われる社会にしたい」その一念で命がけて頑張ったことを思い出します。自分の信念を貫き、自分に負けずに頑張ってほしいと思います。



皆様の声から誇れる藤沢を！

市川かずひろ 35歳
昭和46年4月8日
藤沢鶴沼神明に生まれる
おひつじ座 B型 長男
昭和53年3月 六会幼稚園 卒園
昭和53年4月 六会小学校 入学
サッカー 六会FC
(藤沢市選抜にも選ばれる。親の転勤の為、小学校6年の夏、全国大会予選終了後、大阪へ)
昭和62年3月 湘南台中学校 卒業
サッカー部所属
平成2年3月 日大藤沢高校 卒業
サッカー部所属
平成6年3月 日本大学 法学部
経営法学科 卒業
行政法を学ぶ
平成6年4月 大和工商リース(株)入社
平成10年6月 政治の世界を志し、衆院議員甘利明代議士に師事する
労働大臣秘書
公設第二秘書
現在 川名 パークアリーナ在住

七月は個人のお宅はもちろんです。様々な団体関係の方と親しくお話をさせて頂きました。また、励ましやご意見のお手紙等を頂き、心

が引き締まる思いです。

保育園に行つてまいりました。そこで、現状についてお話を伺ったところ、ひとつは今年十月からスタートする『認定こども園』の件でありま

も保育園、幼稚園とそれぞれの意見要望があると思います。私自身しっかりと実際に園を運営される方々の声を聞き対応してまいりたいと考えております。

した。これは、幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ新施設『認定こども園』に認定されれば、幼稚園でも子供を預かる時間を現行の四時間から八時間まで延長できるようにする一方、主に共働きの世帯の子供が入所対象となつている保育所を誰でも利用可能にする制度です。認定基準等で

もうひとつは、園で働く人たちのことです。なかなか預ける親側の思いばかりにとらわれがちですが、実際に働いている保育士の方たちの苦労は大変なものだと感じました。合わせて、給与も聞いてびっくりしました。こういったことはきちんと議論されなければいけないと痛感いたしました。国の根幹である子育て事業

に携わられてる方々の環境整備が出来ないとすべ
ての問題はクリアになら
ないと感じた一日であり
ました。

匿名の手紙をいた
だきました。文面からは
聴覚障害をお持ちの方だ
と思います。障害者自立
支援法の施行に伴い、手
話通訳派遣の有料化は絶
対に困るといふことや、
個人的なお悩みもそこに
は書いてありました。そ
こで、私の勤め先の事務
所に確認したところ、県
聴覚障害者協会の会報
『ゆり』の六月号の一ペー
ジにもその旨の内容が記
載されていまして。今、

私に出来ることは会報を
読みながら、現状を少し
でも理解していくことだ
と思っております。お手
紙を出していただいた方
に伝えられるよう努力し
てまいりたいと考えてお
ります。

障害者団体の役員 の方々とお話をさせてい ただきました。そこで、 私は本当に考えさせらる 言葉を聞きました。お一 人から『じゃあ、市川さ ん、何で私は障害者なの ですか?』私はそれを問 われたときに一言も何も 言えませんでした。いえ るはずもありませんが、 この言葉を忘れずに福祉

行政についても考えてま
いりたいと思っております。
す。

その他にも建設関
係者や商店街関係者との
皆様とも親しくお話をさ
せていただきました。次
号以降でご披露させてい
ただきます。

何はともあれ秘書
時代もいろいろな事を学
んだつもりであります。が
まだまだということを変
めて知った七月でありま
した。今、多くの方に会
いその分野分野で活躍さ
れてる方のお話を聞くこ
とが私の糧であります。
ご意見くださいますよ
うお願い申し上げます。

てひたすら設置しました。
今では、選挙区内に二千
箇所程度あるでしょうか?
定期的にポスターを張り

秘書奮闘記

秘書はサボるが・・・秘書より有能な宣伝マン

神奈川県の選挙区の中
で、これほどまでに政
治家のポスターが目につ
く選挙区はおそらく無い
と思います。・・・そう
です!私の担当した選挙
区・神奈川第十三選挙区
(大和・座間・海老名・
綾瀬)であります。

私が秘書になりたての
とき、私の役目は自民党
広報版を如何に目立つと
ころに設置するかであり
ました。秘書が順番で軽
トラックを借り、広報版
を何枚も乗せて、個人宅
や駐車場の所有者のここ
ろに伺い、許可をもらっ



替えますから、いつも雰
囲気の違うポスターをこ
覧いただけるわけであり

ます。
ポスターのデザインが
正面のどアップの時は、
夜の暗がり歩いている
時などいきなりそのポ
スターが目に入ってくると
分かっていても『ドキッ』
としたものです。
ただ、ミーティングで
よく代議士に言われまし
た。『市川はサボるけど、
ポスターは二十四時間い
つも俺をPRしてくれる』
私、自分の政治活動

用のポスターを作成しま
した。心ある方々のご自
宅や土地等に掲出をして
いただいております。自
分の顔が張り出されると
恥ずかしい反面、なんと
なくほっとします。代議
士の言った意味が少し
分かるような気がします。
どうぞこんなポスター
ですが貼ってもいいよと
思っていただけでしたら
ご一報下さいますよう宜
しくお願い申し上げます。
平成十八年八月吉日

『市川 かずひろの会』への
入会・会員ご紹介のお願い

市川かずひろの会では、皆様方からの温かいご支援を頂き、会の充実・発展に努めてまいりたいと考えております。ご近所の方、お知り合いの方などを是非、ご紹介くださいますようお願い申し上げます。会のイベントのお知らせや「市川新聞」等発送させていただきます。また、皆様方のご意見を是非お聞かせくださいますよう重ねてお願い申し上げます。

お問い合わせ先：市川かずひろの会事務所
TEL / FAX : 0466 - 24 - 4871
E - mail: ichikawa.kazuhiro@cpost.plala.or.jp

編集後記

今月号は事象の羅列の
ようになってしまいまし
た。自分の資料をお配り
するのに、新聞形式だと
なかなか文字数の限りが
あり伝えにくいなあと最
近改めて思っております。
最終的に秋までには自分
の力タチを完成させたい
と思っております。

夏の甲子園予選!母校・
日大藤沢の試合は敗れた
横浜創学館戦以外すべて
見に行きました。応援ス
タンドは一体感があって、
本当にいいですね。
近い将来必ず甲子園に
出場してもらいたいと願っ
ています。

高校野球の私が好きな
のは試合後のエールの交
換です。これは勝っても
負けてもいつも涙があふ
れそうになります。なぜ
でしょう?高校生らしさ
といえはそれまでになり
ますが、生きていくうえ
で忘れてはいけない何か
だと最近感じました。